

昔あそび教室

1月の土曜授業では、昔あそび教室を行いました。地域の方々にご協力いただき、2学年ずつこまやかると羽つきなど八つの日本の古来から伝わる遊びを体験しました。昨年に続いて2回目の取り組みとなりましたが、地域の方々も久しぶりに遊んで楽しかったと感想をおっしゃっていました。



奇数学年は、体育館で楽しみました。だるま落としは、コツをつかむと上手にできていました。5年生は6段重ねに成功するなど上達しました。1年生は、保護者の方も一緒に行いました。

ゴムとびです。地域の方にゴムとびの方法を図解していただき楽しみました。5年生はリズムよく跳んでいました。1年生はゴムくぐりが楽しかったようです。(上か下か真ん中か)



お手玉です。低学年は一つから練習して、二つを送り投げられるようになりました。5年生は、二つから始めて、三つ投げに挑戦です。何人かは、見事にできるようになりました。雨の日には、教室でも楽しめそうだと話していました。

羽つきです。最初に羽つきは幸せのために続けるようにするものと説明を受けた後、二人組になって楽しみました。低学年は難しそうでしたが、5年生は相手を考えて長く続けられるペアが多くいました。保護者の方も真剣に参加されてました。



図書室ではあやとりを楽しみました。あやとりが初めての子もいて、あやとりの仕方を手を取って丁寧に教えていただきました。どの子も最後には何とか形になりました。ひも1本でできるので、これからも続けていけそうです。技のカードもあるので挑戦していきます。



家庭科室では、こま回しに挑戦しました。地域の方から、紐の巻き方には女巻きと男巻きがあり投げ方も違うことを教わりました。コツをつかむとうまく投げられて回せます。偶数学年が楽しみました。何人も回せるようになって、こま回しを楽しむことができました。



チャオルームでは、めんこを楽しみました。これも初めて行う子がたくさんいました。めんこの投げ方がなかなか難しく、ひっくり返すのに四苦八苦していました。そのうち、コツを覚えると何枚も返していました。2年生と4年生がコツをつかむのがうまかったそうです。6年生が意外と苦労していたそうです。



絵本の部屋では、いろはかるたを楽しみました。東田小では百人一首を年間通して取り組んでいます。いろはかるたはまた違った面白さがありました。地域の方の読み上げた札の最初の一文字と、それに関する絵を手掛かりに札を見付けます。これは、どの学年も真剣に取り組み、楽しんでいました。